



# 練馬区体育協会 ニュース

加盟 (財) 東京都体育協会

創立 昭和24年10月(1949)

第29号

発行 昭和60年1月1日



謹賀新年

本年もよろしく

お願い申し上げます

## 第三十七回練馬区民体育大会

好天に恵まれ、全競技を消化

冬季競技を残すのみとなる

### 剣道競技

区立総合体育館

九月二十三日(日)

参加 一六〇七名

◎一般男子三段の部

1 武内昌文 修道館

2 佐藤英文 開進剣友会

3 沢 直昭 岡田道場

武田信人 剣志会

◎一般男子一段以下の部

1 大田修作 日大芸術

2 田中孝志 日大芸術

3 伊藤昇市 日大芸術

吉瀬 徹 練馬剣友会

◎家庭婦人の部

1 橋本順子 北町剣友会

2 関根ツヤ子 練武会

3 滝沢香代 南田中

瀧美 葵 中村剣友会

◎高校大学一般女子の部

1 寺村真紀 富士見高

2 林 夏美 富士見高

3 小沢ひろみ 富士見高

山田由香 富士見高

◎高校男子の部

1 鶴見 仁 大泉学園高

2 赤塚賢寛 東松館

3 北村栄一 大泉学園高

波平 毅 開進剣友会

◎中学女子の部

1 小暮由佳 東松館

2 吉田紀子 大泉西中

3 片山美枝子 大泉西中

井口純子 南ヶ丘中

◎中学男子一・二年の部

1 高橋幸治 東松館

2 赤塚英児 東松館

3 原 友晶 東松館

大沢雅彦 南ヶ丘中

◎中学男子一年の部

1 佐久間淳介 練馬剣友会

2 大沢聡知 さかえ教室

3 山本 礼 練馬青少年

岸 知之 丸山剣友会

◎小学女子四・五・六年の部

1 浜中直美 開進剣友会

2 田原由加理 南田中青少年

3 大沼 静 大泉剣児会

和田由紀子 さかえ教室

◎小学男子六年の部

1 田野辺秀樹 丸山剣友会

2 和田賢一郎 さかえ教室

3 摺本一司 橋戸剣道団

高橋尚貴 橋戸剣道団

◎小学男子五年の部

1 大森太一 練馬剣友会

2 芳川家吉 さかえ教室

3 高橋秀章 東松館

鶴田佳人 大泉剣児会  
 ◎小学男子四年の部

- 1 佐藤知也 丸山剣友会
- 2 和田 智 大三道場
- 3 久志野彰寛 大泉剣児会

後記 松村 幸男  
 丸山剣友会・田野辺秀樹君の力強い選手宣誓で開始された。

今年から小学生女子の部(中学一年と二年)の部と種目を増やした。午前中に小学生を終了、表彰、午後から中学生以上の競技を行った。一つの事故もなく午後四時二十分、無事大会を終了した。

軟式庭球競技

九月十日 団体中学の部  
 大泉学園中、大泉一中

学芸大大泉中 各コート  
 九月二十三日 女子一部二部  
 九月三十日 男子一部二部

十月二十八日 団体一般の部  
 豊玉中 高野台区営コート

参加一〇三〇名

◎団体・中学男子の部

- 1 武蔵中 A
- 2 練馬東中 B
- 3 石神井中 A

◎団体・中学女子の部

- 1 大泉学園中B
- 2 練馬中 A
- 3 練馬東中 B

◎団体・一般男子の部  
 1 とよたま

- 2 桑門 A
- 3 羽沢 A

◎団体・一般女子の部  
 1 羽沢

- 2 大南 A
- 3 石神井台

◎女子一部  
 高野台 A

- 1 小林・原組 とよたま
- 2 近藤・中林組 豊中
- 3 遠藤・福島組 石神井台

◎女子二部  
 池田・藤林組 小竹

◎男子一部  
 1 黒川・松井組 田柄

- 2 百丈・岡宗組 こまじ
- 3 斎藤・雨宮組 練馬

◎男子二部  
 幸田・須釜組 大南

- 1 小林・佐々木組 豊玉
- 2 松本・加藤組 井草
- 3 梶原・檜垣組 羽沢

◎男子一部  
 鈴木・後藤組 羽沢

- 1 高田・北井組 グリーン
- 2 今岡・菊地組 一般
- 3 浅見・進士組 白飛会

◎成年の部  
 1 古瀬・古賀組 桑門

- 2 高梨・山口組 早宮
- 3 橋本・塚組 桑門

◎壮年の部  
 1 赤尾・鷲尾組 桑門

2 吉野・平野組 桑門  
 3 大西・浅野組 羽沢

後記 棚橋・森組 桑門  
 舟崎 誠  
 中学生の参加者は多かったが、一般が少なくなっている。今後は一般の参加を増やしたい。尚、尚時的に運動会シーズンと重なったのが原因と云える。

新人の活躍もありレベル的には上ってきており、都民大会をめざして更に頑張りたい。

出来れば団体戦に対しカップ

をそろえてほしい。

柔道競技

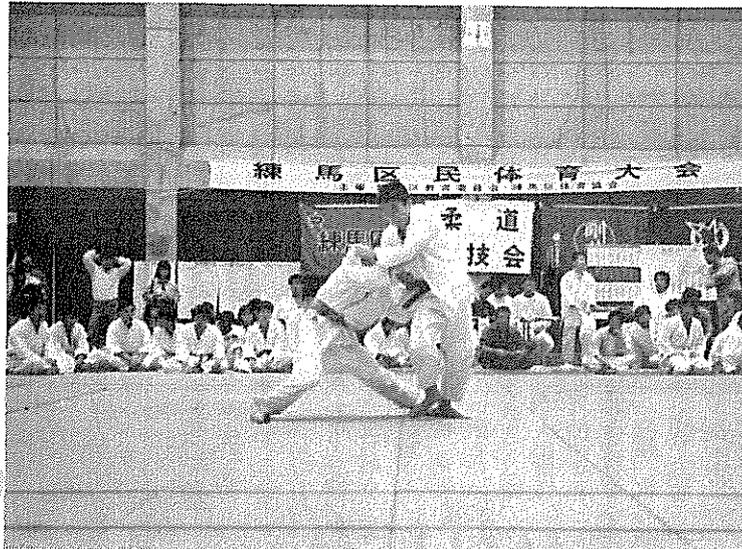
十月七日・区立総合体育館  
 参加選手 七四一名  
 ◎幼年の部  
 1 窪田範彦 体育館

◎小学校一・二年の部  
 1 吉尾太一 蹴守

- 2 新井祐治 学武
- 3 酒井健一 蹴守

◎小学三年の部  
 高橋洋次 蹴守

1 新井和彦 学武



(株)太陽徽章製作所 千代田区外神田 2-1-15 TEL 255-2701	農協貯金 大泉農業協同組合	西貝自動車(株)	(株)第一勧業銀行
	本店 925-3111(代) 東大泉支店 925-3211(代) 学園支店 921-3711(代) 西大泉支店 978-1711(代)	西貝 一治 練馬区中村南 1-22-16 TEL 970-3611	練馬平和台支店 練馬区早宮 2-17-43 TEL 932-8211



- 1 星川・菅野組
- 2 里見・松島組
- 3 伊藤・久保木組

●男子ダブルス B

- 1 武田・松吉組
- 2 西・新谷組
- 3 金子・荒井組

●女子ダブルス A

- 1 渡辺・塩田組
- 2 鶴・水野組
- 3 山下・大野組

●女子ダブルス B

- 1 木原・楢田組
- 2 山田・須田組
- 3 榎本・岡崎組

●混合ダブルス

- 1 鈴木・野村組
- 2 高橋・高橋組
- 3 山下・山下組

●往年ダブルス

- 1 辻田・金光組
- 2 山下・大野組
- 3 榎本・加藤組

●往年ダブルス

- 1 辻田・金光組
- 2 山下・大野組
- 3 榎本・加藤組

●後記 鈴木一雄  
 今年は好天に恵まれ、予定通り  
 スムースに両庭球場で消化するこ  
 とが出来た。  
 唯、高野台では隣の野球場から  
 のボールが飛び込み大変危険であ

った。もう少しフェンスを高くし  
 てほしい。  
 年々レベルも上り、好試合が続  
 き楽しい日々でした。  
 区教委、区体協、大会役員のご  
 協力に厚くお礼申し上げます。  
 アーチェリー競技  
 十月二十一日・区立大泉中学校  
 参加 四十名

- 初心者 B 十五米ダブル
- 1 斎藤賢次 五一八
  - 2 根本孝之 五二二
  - 3 イマルズ 四九一

- 初心者 A 十五米ダブル
- 1 小川房子 五二七
  - 2 宮川 忍 四七五
  - 3 原田秀範 四七一

- 一般女子 三〇米・五〇米
- 1 石黒恵久子 五六一
  - 2 神谷和子 四七〇
  - 3 磯崎展子 二五四

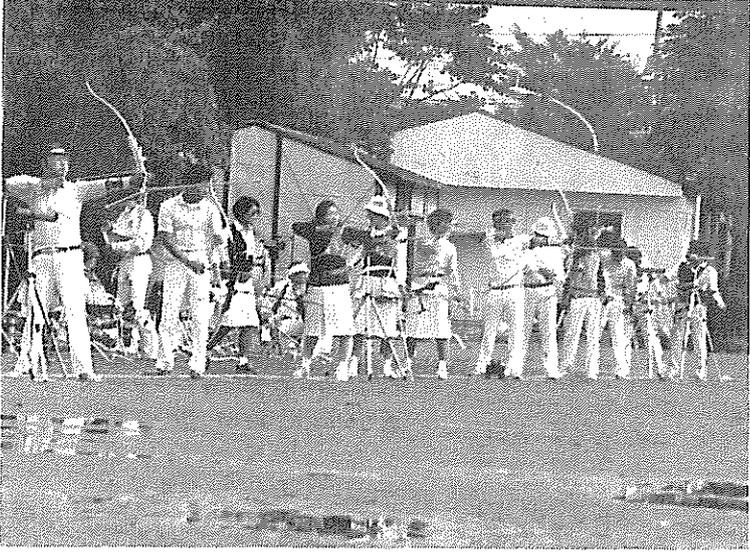
- 一般男子 三〇米・五〇米
- 1 岩永隆志 五八八
  - 2 陳 慶光 五六五
  - 3 小栗政義 五六〇

- 往年女子 三〇米・五〇米
- 1 大蔵文子 五一五
  - 2 碓井兄子 四八二
  - 3 砂田晶子 四三二

- 往年男子 三〇米・五〇米
- 1 安田秀雄 四八〇
  - 2 市川誠一 四七一
  - 3 榎本芳弘 四六五

- 高校男子 三〇米・五〇米
- 1 高妻吉隆 五五六

- 高校女子 三〇米・五〇米
- 1 長谷川昌代 三一一

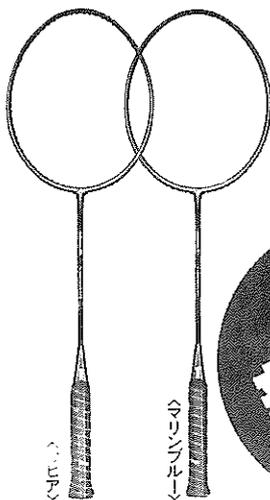


2 山口健一 五〇七  
 ●高校女子 三〇米・五〇米  
 1 長谷川昌代 三一一  
 ●後記 榎本芳弘  
 前日よりの雨も、当日朝迄残り  
 心配されたが、徐々に回復、水た  
 まりがあったものの気温も上昇し  
 恵まれた一日となった。  
 前々日からの設営、当日早朝か  
 らの準備、終了後の後かたづけと  
 協会役員がよく頑張って下さった。  
 心から感謝申し上げます。  
 競技は天候に恵まれたものの、

記録的には低調であった。準備の  
 ための疲労が影響したとも云えま  
 しょう。  
 大学生が他の大会と、高校生が  
 試験期と重なったため参加者が少  
 かったことは大変残念でした。  
 弓道競技  
 十月十四日・区総合体育館弓道場  
 参加 五十九名  
 ●初級の部(無・初段)  
 1 生井賢一  
 2 八村眞孝  
 3 雨谷啓子

<p>市 毛 接 骨 院</p> <p>練馬区関町 1 - 6 TEL 928-0346</p>	<p>王子信用金庫 平和台支店</p> <p>練馬区平和台 4-10-5 TEL 933-1121(代)</p>	<p>坂口接骨院</p> <p>練馬区氷川台 4-49-11 TEL 937-0660</p>
------------------------------------------------------	------------------------------------------------------------------	-----------------------------------------------------

スマッシュに  
驚異のニューパワー。



## T型ジョイントを内蔵した、 ヨネックス独創のジョイントレス。

これはまた、ビッグなニュースだ。ヨネックスから世界的特許のT型ジョイントを、こんどは内蔵させた驚異のジョイントレスラケットCAB-20登場。ヨネックス

独自のオールカーボン一体成型により、エネルギーロスを極限にまで抑え、かつてないパワーと抜群の振り抜きが実現しました。時代をつねにリードする、ヨネックスならではの自信作。

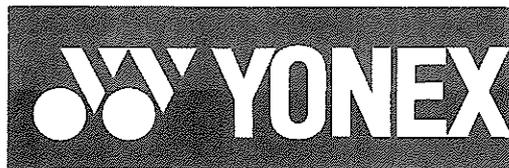
**新発売**

ALL CARBON GRAPHITE

# CAB-20 Carbonex20

〈カーボネックス・20〉

- 価格: ¥16,000(フレーム・ケース付)
- シャフト/フレーム: オールカーボン
- グリップサイズ表示: G3・G4・G5
- 重量表示: 2U(90~94g)・U(95~99g)



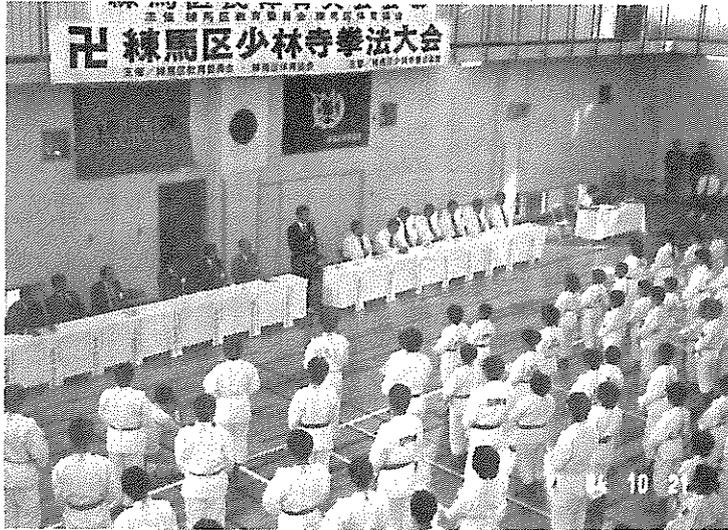
- 中級の部(一・三段)  
 1 島田義一  
 2 大石穂津美  
 3 殿塚久雄
- 上級の部(四段以上)  
 1 森村昭太郎  
 2 井出三男  
 3 林 岳史
- 称号者の部(錬士・教士)  
 1 浅野共生  
 2 後藤 敏  
 3 瓜生治子
- 空手道競技  
 区立総合体育館  
 十一月四日
- 参加 四二名  
 組手・団体戦
- 有段者 B  
 1 武徳会 B  
 2 武徳会 A  
 3 武徳会心武館A
- 女子  
 1 常心門  
 2 尚心会  
 3 武徳会
- 段外者  
 1 武徳会 F  
 2 武徳会 D  
 3 武徳会心武館A
- 組手・個人戦  
 ●一般男子有段者  
 1 陶山 健 武徳会  
 2 渡辺 薫 武徳会  
 3 杉田哲人 武徳会  
 横瀬幸男 尚心会
- 一般女子  
 1 林田穂子 常心門  
 2 大里郁子 常心門  
 3 宮下順子 常心門
- 一般男子段外者  
 1 荷掛良二 常心門  
 2 中村吉男 武徳会  
 3 佐々木知也 武徳会  
 内野博之 尚心会
- 少年男子  
 1 宮越雄一 武徳会  
 2 渡辺 敏 武徳会  
 3 大河原義晴 武徳会  
 矢口 宏 尚心会
- 少年女子  
 1 赤坂紀子 尚心会  
 2 井原木陽子 尚心会  
 3 鶴巻敬子 武徳会
- 中学生男子  
 1 白石淳司 武徳会  
 2 丸 潔 武徳会  
 3 徳田直也 武徳会  
 佐藤 靖 日新館
- 中学生女子  
 1 森山友恵 武徳会  
 2 池田亜以 常心門  
 3 並木みずほ 尚心会
- 小学生高学年  
 1 柳沢光一 武徳会  
 2 徳田信也 武徳会  
 3 横山 稔 武徳会  
 新井康太 武徳会
- 小学生中学年  
 1 佐藤徹也 武徳会  
 2 工藤 宏 武徳会
- 小学生低学年  
 1 萩元 剛 武徳会  
 2 土佐樹登彦 武徳会  
 3 柳沢 剛 武徳会  
 浜口 大 武徳会
- 型・個人戦  
 ●一般男子有段者  
 1 渡辺 薫 武徳会  
 2 横瀬幸男 尚心会  
 3 陶山 健 武徳会
- 一般女子  
 1 大里郁子 常心門  
 2 林田穂子 常心門  
 3 宮下順子 常心門
- 一般男子段外者  
 1 荷掛良一 常心門  
 2 佐々木知也 武徳会  
 3 高橋昭夫 武徳会
- 少年男子  
 1 宮越雄一 武徳会  
 2 大河原義晴 武徳会  
 3 中沢太一 日新館
- 少年女子  
 1 赤坂紀子 尚心会  
 2 鶴巻敬子 武徳会  
 3 井原木陽子 尚心会
- 中学生男子  
 1 徳田直也 武徳会  
 2 陶山 康 武徳会  
 3 高麗幸王 武徳会
- 中学生女子  
 1 池田亜以 常心門  
 2 並木みずほ 尚心会
- 小学生高学年  
 1 徳田直也 武徳会  
 2 中村真実 尚心会  
 3 若林 誠 武徳会
- 小学校中学年  
 1 佐藤徹也 武徳会  
 2 安達昌延 尚心会  
 3 種子田哲 武徳会
- 小学校低学年  
 1 五十嵐大平 武徳会  
 2 萩元 剛 武徳会  
 3 浜口 大 武徳会
- 少林寺拳法競技  
 区立総合体育館  
 十月十一日
- 参加 二〇九名  
 ●一般有段者の部  
 1 高木・村川 東京石神井  
 2 山村・進藤 豊島  
 3 入野・錦見 東京石神井
- 一般級拳士の部  
 1 長谷川・吉山 豊島  
 2 小宮山・戸津 豊島  
 3 笠原・内野 東京石神井
- 大学生有段者の部  
 1 中井・中西 東京石神井  
 2 武田・益山 東京石神井  
 3 二宮・岩本 東京石神井
- 大学生級拳士の部  
 1 守下・幸田 東京石神井  
 2 田中・百名 東京石神井  
 3 鈴木・武井 東京石神井
- 高校生の部  
 1 広田・長瀬 東京石神井

(株) 埼玉銀行石神井支店

練馬区石神井町 3 - 25 - 15  
 TEL 996-0641

池袋信用組合練馬支店

豊玉上 2 - 21  
 TEL 993-7311~4



- 女子の部
- 2 森・坂下 石神井東
  - 3 鎌田・浅田 練馬
  - 1 斉藤・当田 石神井東
  - 2 高野・諸岡 石神井東
  - 3 星野・内田 東京芸大
- 中学生の部
- 1 原・羽成 豊島支部
  - 2 早間・石川 石神井東
  - 3 小高・小沢 東京石神井
  - 1 立石・衣川 石神井東
  - 2 牧野・杉木 石神井東
- 小学生高学年の部
- 1 花畑・杉山 東京石神井
  - 2 海老原・吉田 東京石神井
  - 3 山下・安田 石神井東
  - 団体の部
  - 1 東京石神井支部
  - 2 石神井東青少年支部
  - 3 豊島支部
- 後記 山口浩司  
会場が小学校の体育館から校台

と移り広き、明るさなどの点から競技しやすくなった。  
閉会から決勝まで大会会長岩波教育長が観戦、賞状授与までやっていたたき感謝しております。  
又、社会体育課の高橋係長が早朝より大会準備の指導をいたたき助かりました。  
今年から東京芸術大学上石神井寮の拳士が参加、大きく大会が盛り上った。しかし中学、高校が中間試験と重なったので、来年は開催時期を考慮したいと思います。  
今回の反省点をふまえ来年の大会に進みます。

**なぎなた競技**

区立校台体育館

十月二十八日(日)

参加 六十二名

●基本(打突)

1 高橋康平

2 貞広達也

●演技競技・初心者

1 神田・神田組

2 工藤・豊田組

3 太田・原田組

●演技競技・段級

1 小泉・藤野組

2 越川・丸部組

3 佐藤・早坂組

●個人・一般

1 鈴木富代

2 藤野祐子

3 金井悦子

●個人・少女

1 神田千夏  
2 柏木由紀子  
3 原田幸恵  
神田 愛

●団体の部

- 1 藤野チーム
- 2 越川チーム
- 3 早坂チーム

後記 佐藤かつ子  
今年度より練馬区体育協会に正式加盟となり、大会も盛り上りました。団体基本、模範演技、リズムなぎなた、古流の型と終り競技に入りました。基本の部、演技、個人、団体試合とつづき、元氣一杯の演技が展開しました。  
日頃の成果が実り、審判の先生方からも評価され、面目をほどこしました。

**陸上競技**

十月二十一日 中大グランド跡地

参加 六三〇名

●中学生男子の部

優勝一〇〇米 宮沢康一(田柄中)

優勝四〇〇米 片倉利仁(貫井中)

優勝一五〇〇米 滝沢光秀(貫井中)

優勝三〇〇〇米 和島英人(田柄中)

優勝 走巾跳 栗野信之(貫井中)

優勝 走高跳 遠藤政義(上石神井中)

優勝 砲丸投 高村 聡(上石神井中)

優勝八〇メートルリレー 石神井中

●中学生女子の部

優勝一〇〇米 平山順子(貫井中)

太陽 ステップ スプリング 株式会社

練馬区三原台 1 - 15 - 17

TEL 992 - 4111 (代表)

- 優勝八〇〇米五十嵐いくみ(貫井)
- 優勝走巾跳 相田 文(中村中)
- 優勝走高跳 栗屋久美子(貫井中)
- 優勝砲丸投 沢場美有紀(中村中)
- 優勝四〇〇メートルリレー 田柄 中Aチーム
- 高校男子の部
  - 優勝一〇〇米 黒沢文彦(大泉学園中)
  - 優勝四〇〇米 桜田淳也(井草高)
  - 優勝一五〇米中原 健(武蔵高)
  - 優勝五〇〇米丸山邦彦(井草高)
  - 優勝走巾跳 内藤哲也(石神井高)
  - 優勝走高跳 千葉 弘(井草高)
  - 優勝砲丸投 木村美樹夫(井草高)
  - 優勝一六〇メートルリレー 井草高チーム
- 高校女子の部
  - 優勝一〇〇米 溝端真理(井草高)
  - 優勝八〇〇米 溝端真理(井草高)
  - 優勝一五〇米小林美佐子(石神井高)
  - 優勝四〇〇メートルリレー 井草高チーム
- 優勝走巾跳 上野園子(井草高)
- 優勝走高跳 榎本優子(石神井高)
- 優勝砲丸投 羽場由紀子(井草高)
- 一般男子三〇才未満
  - 優勝一〇〇米倉田博樹(練馬陸協)
  - 優勝四〇〇米 留野 健(向山)
  - 優勝一五〇〇米 土橋正勝(城北クラブ)
  - 優勝五〇〇〇米 土橋正勝(城北クラブ)
  - 優勝走巾跳 宮野朗(光丘小教員)
- 二十才代
  - 優勝一〇〇米 村尾秀治(向山)
  - 優勝四〇〇米 木村博明(石神井消防署)
  - 優勝一五〇〇米青柳頼光(練馬消防署)
  - 優勝五〇〇〇米大沼雅広(早宮)
  - 優勝走巾跳 大石政雄(桜台)
  - 優勝走高跳 畠山晴夫(大泉)
  - 優勝砲丸投 増田英四郎(春日町)
- 四〇才代
  - 優勝一〇〇米 丸山竹富(春日町)
  - 優勝一五〇〇米 篠原庸雄(練馬陸協)
  - 優勝五〇〇〇米 篠原庸雄(練馬陸協)
  - 優勝走巾跳 庄司金二(貫井)
  - 優勝走高跳 河井庸児(練馬陸協)
  - 優勝砲丸投 庄司金二(貫井)
  - 五〇才代
    - 優勝一〇〇米 黒木真(中村中教員)
    - 優勝一五〇〇米 松井敏祐(練馬陸協)
    - 優勝砲丸投 黒木真(中村中教員)
    - 六〇才以上
      - 優勝一〇〇米 海老沢実(関町南)
      - 優勝一五〇〇米 上延良雄(すすしろ会)
      - 優勝走巾跳 六戸栄助(白山)
      - 優勝砲丸投 海老沢実(関町南)
      - 優勝スウェーデンリレー 練馬陸協チーム
- 一般女子三〇才代
  - 優勝八〇〇米 横内美美子(城北クラブ)
  - 優勝一五〇〇米 横内美美子(城北クラブ)
  - 前々日の雨もやみ絶好の競技日和になり、教育長の挨拶を得て開会、白熱する競技に応援の拍手が出て盛り上がり、競技運営も非常に順調、関係者に心から感謝いたします。
- 駅伝・ロードレース
  - 十月十四日 中大クラブ跡地ー丸山橋折返しコース
  - 参加 三七〇名
  - ロードレースの部
    - 中学男子(三・七km)
    - 優勝 新田能章(三原台中)
    - 一般男子三〇才未満(七km)
    - 優勝 土橋正勝(城北クラブ)
    - 四〇才代(三・七km)
    - 優勝 石川 大(下石神井)
    - 五〇才代(三・七km)
    - 優勝 白戸伸欣(城北クラブ)
    - 六〇才代(三・七km)
    - 優勝 上延良雄(練馬すすしろ会)
    - 中学女子(三・七km)
    - 優勝 五十嵐いく美(貫井中)
    - 一般女子三〇才未満(三・七km)
    - 優勝 永山七保子(石神井台)
    - 三〇才代(三・七km)
    - 優勝 横内美美子(城北クラブ)
    - 五〇才代(三・七km)
    - 優勝 風祭千代子(桜台)
- 駅伝の部
  - 中学生男子
    - 優勝 上石神井中A(梅田、大杉、八木沢、日月、山崎)
    - 一般男子(四〇才未満)
    - 優勝 明錦クラブ(森本、松浦、風祭、和島、和島)
    - 一般男子(四〇才以上)
    - 優勝 第一通信隊(伊藤、宝田、上野、前田、郡司)
- 中学生三年男子ダブルス
  - 計 一三〇一名
  - 1 田中・鈴木組 (八坂)
  - 2 木内・立川組 (学園桜)
  - 3 大井・林組 (開三)
  - 山田・遠藤組 (学園)
- 中学一二年男子ダブルス
  - 1 斎藤・阿部組 (八坂)
  - 2 中沢・神長組 (八坂)
  - 3 御供・矢島組 (開三)
  - 長岡・宮里組 (関)
- 中学生三年女子ダブルス
  - 1 堀内・須藤組 (大西中)
  - 2 宮崎・飯岡組 (開三)
  - 3 石井・湯浅組 (関)

みんなの貯蓄で住みよい地元



# 〈むさしん〉

練馬区南大泉 1 - 17 - 12

武蔵野信用金庫  
大泉支店

TEL 921 - 7211

- 市川・小柳組 (八坂)
- 中学一、二年女子ダブルス
  - 1 吉川・伊藤組 (南ヶ丘)
  - 2 黄田・今村組 (開三)
  - 3 落合・松倉組 (関)
- 男子ダブルス一部
  - 1 田中・宮本組 (富士見)
  - 2 久我・玉地組 (フット)
  - 3 矢野・磯野組 (ピニア)
- 女子ダブルス一部
  - 1 白石・鈴木組 (秋羽ク)
  - 2 松下・塩沢組 (練馬ク)
  - 3 唐木・佐々木組 (クリアズ)
- 男子シングル
  - 1 小林 (一般)
  - 2 新田 (春日)
  - 3 篠 (春日)
- 女子シングル
  - 1 永田 (日体桜華高)
  - 2 津村 (ファミリ)
  - 3 八木 (日体桜華高)
- 混合ダブルス
  - 1 正田・永田組 (大西OB)
  - 2 青沼・高橋組 (春日)
  - 3 春日・渡辺組 (春日)
- 男子初心者
  - 1 中野・神山組 (友羽会)
  - 2 山田・松谷組 (原電)
  - 3 青木・沼田組 (友羽会)
- 女子初心者
  - 1 成田・萩野組 (原電)
  - 2 小林・佐藤組 (コスモ)
  - 3 宮家・馬場組 (クリアズ)
- 男子ダブルス一部
  - 1 小林・村田組 (一般)
  - 2 岸・横川組 (エーデル)
  - 3 青沼・佐山組 (春日)
- 女子ダブルス一部
  - 1 永田・八木組 (大西OB)
  - 2 白倉・芳賀組 (練馬ク)
  - 3 大神田・相川組 (練馬ク)
- 三十五才以上男子ダブルス
  - 1 高田・久野組 (一般)
  - 2 上岡・妙円蘭組 (一般)
  - 3 高橋・高辻組 (クリアズ)
- 三十五才以上女子ダブルス
  - 1 白倉・芳賀組 (練馬ク)
  - 2 大神田・津村組 (練馬ク)
  - 3 大平・牛久組 (練馬ク)
- 四十五才以上男子ダブルス
  - 1 永田・佐藤組 (上北小)
  - 2 望月・樋口組 (クリアズ)
  - 3 高田・石井組 (石台小)
- 四十五才以上女子ダブルス
  - 1 大宮・石井組 (コスモ)
  - 2 小林・佐藤組 (コスモ)
  - 3 須永・小山組 (関中)

ローリースケート競技

十一月二十五日

豊島園特設リンク

参加七十八名

●小学生一、二年 男子

- 1 光上克彦 十九秒〇
- 2 松田拓 十九秒五
- 3 鈴木創 二〇秒七

●小学校一、二年 女子

- 1 石川智恵 十八秒五
- 2 賀来ひつみ 二三秒六

●小学生三、四年 男子

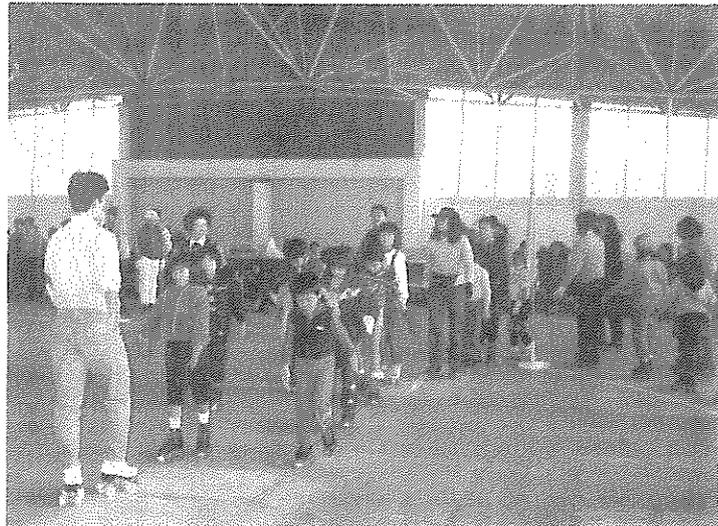
- 1 遠田寛彦 三三秒九
- 2 鈴木浩之 三九秒〇
- 3 クリストファー 四一秒四

●小学生三、四年 女子

- 1 今村祐子 十六秒五
- 2 石川美紀 十八秒〇
- 3 田中里美 十九秒八

●小学生五、六年 男子

- 1 中森慶 四八秒八



株式会社 豊島園

練馬区向山 3-25-1 TEL 990-3131

- 2 佐古田有宏 四九秒四
- 3 菊池一仁 五〇秒三

- 小学生五、六年 女子
- 1 安田かほる 三二秒一
- 2 光上亜希子 三四秒五
- 3 國弘滋葉 三七秒〇

- 中学生 男子
- 1 鈴木貴志 四〇秒五
- 2 大矢智幸 四一秒〇
- 3 佐野徹 四七秒三

- 中学生 女子
- 1 黒瀬 聖 四五秒四
- 2 本橋玲子 一分二六秒四

- 高校・一般 男子
- 1 駒井 恵 一分〇四秒九
- 2 土屋 孝 一分二七秒六
- 3 川鍋一正 二分〇一秒三

- トランプ
- A1 菅原幸蔵
- 2 長渡道弘
- 3 松本浩三郎
- B1 内野義治
- 2 斉藤 勇
- 3 小松崎一男
- C1 長谷川義夫
- 2 河野勝美
- 3 北原修次
- D1 丸谷園次
- 2 藤田啓夫
- 3 加藤 薫

- スキー

- A1 若林 巖
- 2 東陸之助
- 3 繩手隆夫

- B1 神宮甲吉
- 2 朝月祥一
- 3 奥田弘三

- C1 福士政治
- 2 稲見達也
- 3 山田甲子郎

- D1 中村信一
- 2 福田弘之
- 3 大澄 真

- サッカー競技
- 中大グラウンド跡地外七会場
- 九月一日十一月二十四日
- 参加 一般 三十五チーム
- 一〇五〇名
- 少年 一九九チーム
- 一二四名

- 一般の部
- 準々決勝
- FC大泉 6-3 旭町
- 通研 3-2 中村
- 北野 棄権 ランス
- 新盛会 3-1 北町
- 準決勝
- FC大泉 2-2 通研
- 新盛会 5-0 北野
- 三位決定
- 北野 棄権 通研
- 決勝
- FC大泉 5-0 新盛会

- 少年・一部
- 準々決勝
- アロー 2-1 田柄一A

- 上北 1-0 早宮 A
- 光 和 3-2 立野
- 仲町 A 5-1 豊玉菓

- 準決勝
- 上北 2-1 アロー
- 光 和 4-0 仲町 A
- 三位決定
- アロー 3-0 仲町 A
- 決勝
- 光 和 3-0 上北

- 少年・二部
- 準々決勝
- 早宮 A 0-0 田柄一
- DK戦 5-4
- 南町 A 3-2 八坂 A
- 光 和 7-0 大泉一
- 立野 A 5-3 中西
- 準決勝
- 南町 A 3-0 早宮 A
- 光 和 3-2 立野 A
- 三位決定
- 立野 A 2-0 早宮 A
- 決勝
- 光 和 2-0 南町 A

- 後記
- 本間弘一
- 今年好天に恵まれ、大会は順調に消化した。競技は年々盛んになってきており、少年の部の消化が大変でした。
- 同時にレベルも向上、特にスピードのないチームは勝ち残れなくなってきました。
- よいサッカーとは、スピード・スタミナ・スピリットの三拍子がそろっていることです。

- 各チームともよいサッカーが出来るよう、ますます頑張ってくださいと思います。
- 長期にわたる日程消化にご協力下さった関係者に心からお礼申し上げます。

- 軟式野球競技
- 九月一日十一月三日
- 参加 一般 一五八チーム
- 中学 二八チーム
- 一般の部
- 1 湯川球友会
- 2 東海ビコー
- 3 西武鉄道練馬
- 準決勝
- 湯川球友 6-1 レッドイグル
- 東海ビコー 1-0 西武鉄道練馬
- 三位決定
- 西武鉄道 6-1 レッドイグル
- 決勝
- 湯川球友 6-1 東海ビコー
- 後記
- 松井昭武
- 準準決勝一試合とも一部、二部同志の対戦となった。
- 夏季大会優勝の二部東海ビコーはその余勢をかって一部西武鉄道と大接戦の末1-0で之を降し、決勝戦に進出した。
- 第一戦はレッドイグルスの主戦投手の坂平選手の負傷のため6-1で涙をのんだ。
- 決勝は湯川球友会が準決勝の好調をそのまま持ち込み、東海ビコーを6-1で破り優勝を飾った。
- しかし、今年度の東海ビコーの活

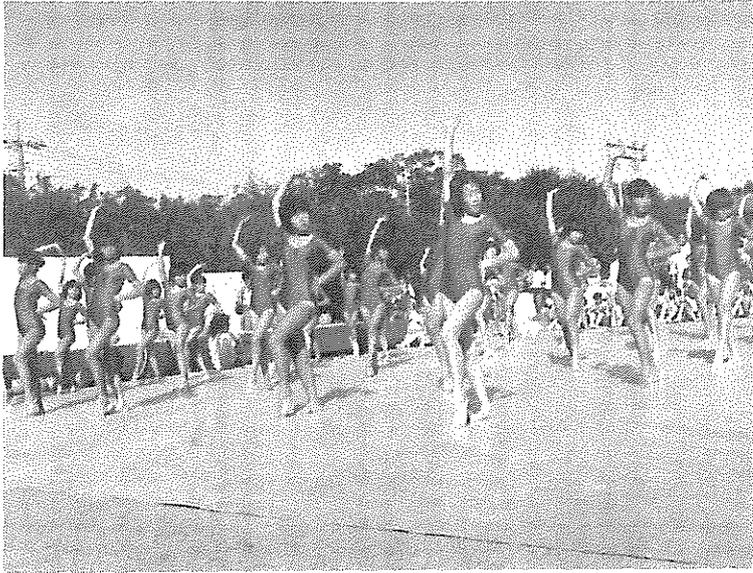
- 躍はのさましいものであった。
- 中学の部
- 1 開進クラブ
- 2 春日ヤングース
- 3 八坂クラブ

- バドミントン競技
- 後記
- 村田光二
- 今年度は、総合体育館四日、桜台体育館一日の日程増のおかげで二部の復以外は正規のルールで実施出来大変嬉しかった。
- 参加者も一三〇〇名、活気あふれた大会となりました。
- 反省すべき点は、怪我の事故者が出たことで、この事故発生が日程の後半に出ていたことから、時期的にはあまり寒くならない頃にする。こと、約一ヶ月に渡る日程を考慮した運営方法が今後の課題と云えましよう。

- バドミントン協会
- 創立二十周年祝賀会
- 区バドミントン協会の創立二十周年記念式典と祝賀会は、十一月二十四日、午後六時より、サンライフに於て関係者多数が参加して開催された。
- 式典
- 関係者への感謝状の贈呈
- 祝賀会
- 閉会 午後九時

# 十三万人の人出でにぎわった 84 練馬区民祭

「育てようふるさと、広げようふれあいの輪」をテーマに10月14日「84練馬区民祭」が豊島園で開かれ、13万人の区民が秋の一日を楽しんだ。



スポーツ広場では、午前8時西武球団コーチの指導による野球教室を皮切りに、チャレンジコーナー、おもしろ自転車、コンピュータ体力診断など14種目(コーナー)

が行われ、子どもからおとなしより、家族づれでにぎわい、各コーナーでは、行列ができるほどだった。

当日の運営は、体育協会、体育指導委員会、青少年地区委員会などで構成する練馬区民祭スポーツ広場実行委員会(野口嘉郎実行委員長他21名)を中心に、各団体等の協力員39名の協力で運営された。各コーナーの協力団体は次のとおり。

- ・スピードガン測定(軟式野球連盟)・ホールインワン(青少年地区委員会)・サイクルスピード自転車連盟)・サッカーボールリフティング(サッカー協会)・野球教室(練馬・石神井少年野球連盟)
- ・おもしろ自転車(バレーボール連盟)・ちびっこ相撲(相撲連盟)
- ・青年会議所)・駅伝ロードレース(陸上競技協会)・ゲートボール(ゲートボール協会)・おもしろ自転車(バレーボール連盟)・デモンストレーション(体育指導委員会・婦人スポーツ教室)・コンピュータ体力診断(体育指導委員会)・グラウンドゴルフ(日本グラウンドゴルフ協会)・バウンドテニス(都バウンドテニス協会)

## 第九回練馬区少女ソフトボール大会

主催 区少女ソフトボール協議会  
後援 区教育委員会  
区体育協会  
区スポーツ少年団

一回戦

石小A 16-0 アブルズ  
八坂四・一 12-9 関北A  
下石小A 19-0 上石小A  
泉新小 7-6 ホワイト

三位決定戦

下石小A 21-3 八坂四・一  
決勝  
石小A 4-2 泉新小

## 第四回スポーツ少年団 ガーデン・フットボール大会

主催 練馬区スポーツ少年団  
主管 練馬区サッカー協会  
日程 十一月十八日  
参加 八十チーム

●一部

準決勝 予選Aブロック  
練三A 2-0 豊南A  
上石神井4-0 アローA

三位決定  
豊南A 5-0 アローA

決勝  
練三A 9-2 上石神井

●二部

準決勝  
橋戸B 2-2 豊スポC

PK戦による  
アローB 0-0 豊南C

PK戦による  
三位決定  
豊南C 2-1 豊スポC

決勝  
橋戸B 6-1 アローB

準決勝

石小A 16-1 八坂四・一  
泉新小 7-7 下石小A  
(抽選)

参加チームが多いため、区内を八ブロックにわけ、予選リーグを行い上位二チーム、十六チームを集め、十一月十八日(日)一部、二部の決勝トーナメントを行った。幸い日でしたが、父母の大きな応援のもと活気あふれるプレーがつついた。

一部は練三小Aチームが終始安定したプレーで優勝、二部は橋戸小Bチームが優勝した。(本間)

## ◎第二十五回城北四区対抗 親睦陸上競技大会

十一月三日 板橋区立新河岸陸上競技場

優勝 練馬区 一九六點  
二位 板橋区 一二二點  
三位 北区 六一點  
四位 豊島区 四九點

以上、親睦大会であります。練馬区が、三年連続優勝、気分爽快。

# 世界選手権大会を主宰して

野口嘉郎

アイススケート・ローラースケート両競技にたずさわって四十五年。遊びから始った少年時代、戦後の中にクラブ、県連盟の設立、日本連盟への役員としての参加、そしてシーズンオフのトレーニングとしてローラースケートを採用之が縁となって、日本ローラースケート連盟を創立、以来三十年余、この間世界選手権大会への参加、国際審判員としての参加、これに加えて、アジア八ヶ国を結集し、アジア連合の設立と、そのスポーツのやるべきことはこの手で全てなしてきて来た。

六十代に入るとは肉体的にも苦しくなると考え、一昨年、月連盟創立三十周年の大きな節目としてついに「世界選手権大会招致」を決定した。

正直、体を、生活をかけての大博打、下手をすれば私財を捨てる覚悟も持たねばならない。しかしこの三十年間、全ての事業に一度の赤字も出さないうる来た自信も私の心を支えたと言えましょう。三週間を宿舎品川プリンスホテルで生活し、世界各国からの全ての要望、連絡に答え万全を期した。参加、十九ヶ国

参加選手 一四〇名

全ての大陸から代表選手が東京に集った。中に中国、韓国、台北、香港の初出場国もぞろぞろと。組織委員会の四十名のスタッフも会社を仕事を休んでの完璧な体制、四人の英・スペイン語の専門秘書も金銭を超越して頑張ってくれた。

特に嬉しかったことは、国際連盟会長を始めとするF1関係者からこの大会がアジア地区で初めて開催された事実と、ここまで日本並にアジアの国々を育てた私の仕事が大きく評価されたことです。

又、我々スポーツ界の大先輩であるIOC名誉委員である「竹田恒徳会長」より「長い間本当にご苦労様でした。よくここまでやりましたね。君だからとやれたのだ」と強い握手をもってお祝いを受けたこと、日本体育協会副会長であり、西武のオーナーでもある堀義明社長より、「ついにやり遂げましたね。初めて見ましたがすごい迫力なのは驚きました。これからも協力しますよ」と手をさしのべられての握手で、今迄の苦しさは一気にとんでしまいました。

又、期間中大会会場に足を運んで下さった三浦助役を始めとする多くの区関係者、奥山・奥田副会長の激励、体協関係者の観戦とお祝は涙の出る程嬉しかった。二十一日の「サヨナラパーティ」参加三七〇名であふれた会場に「琴の演奏」「餅つき」「氷の彫刻」と食コーナー・洋食コーナー・飲みほりたい、食べほりたいには、パーティなれした外圍役員選手もおどろいたようでした。連盟からの役員に対するお土産の山にも又驚き、完全にホスト連盟の面目をほこりました。

大会をふりかえり、我々が予期しなかった「セックスチェック」「ドーピングコントロール」が新たな仕事として出て来ました。しかしこれも日本体育協会の全面協力です。日本体育協会・東京都の後援あってこそこの様な成功を収めることが出来たと云えましょう。総経費 三、六〇〇万円

わずかながら黒字決算で終了出来四方全てが円く取り、万々才として閉幕することが出来ました。人間、金力をかたむける限り必ず道は開けるといふ大きな自信と、人間はたえず新しいものに進んで挑戦する気力と企画力を持たねばならないとを学びました。

睡眠不足の日々、満足な食事の出来なかった一週間でしたが、その日々は

「本当に充実した楽しい日々」これが全てと云っても過言ではありませぬ。関係各方面からの協力に紙上より厚くお礼申し上げます。

来年は、第一回アジア選手権大会を日本で開催する予定です。日本代表及川和子選手（早宮）女子総合第八位

練馬区連所属の及川和子選手は今回の世界大会で出場八回、本大会が選手生活の最後の舞台、日本選手団の主将として健闘、世界女子の総合八位の成績をあげた。及川選手 略歴

- 全日本選手権大会 七回優勝
- 世界選手権大会 七回出場
- 五十二年 モントリオール
- 五十四年 アルティナー
- 五十五年 ボゴタ
- 五十六年 ネルソン
- 五十七年 プレンハウエン
- 五十八年 フートワース
- 五十九年 東京大会

練馬区早宮4-10-23  
練馬高校 卒業

尚、本大会をもって現役選手から引退、今後は後進の指導の任にあたる。

理事 田代耕造氏 急逝  
区ローラースケート連盟が体協に加盟（昭和四十二年）して以来、十七年間体協理事として活躍下さった「田代耕造」さんが十月二十四日午前九時、肝臓ガンのため急逝した。五十五才。  
十月二十五日 通夜  
二十六日 葬儀  
小口会長以下体協関係者の参列のもと葬儀は盛大に行われた。

田代さんは日本ローラースケート連盟のフィギュア部長の任にもあり、第二十九回世界選手権大会、東京開催を目前にして倒れた。なんとでも参加するその執念は、病院から家族に伝えられながらついに十月十七日の開会式に参加、三十年の夢を果しました。しかしこれが全ての関係者への決別の日となってしまいました。そして一十一日、世界大会の全ての行事が終了したのをみとどけるが如く一十三日朝、この世を去ったのです。私と共に昭和二十六年から歩んできた同志だけに断腸の想いで一杯です。心から田代君の冥福をお祈り申し上げます。（野口嘉郎）

東京都練馬区豊玉北六一十一  
〒一六七  
練馬区体育協会  
代表 小口政雄  
編集者 野口嘉郎  
TEL 九九三一一一一  
内線 二七七七